

株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第51期(2019年4月1日～2020年3月31日)報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔み申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。

当連結会計年度における日本経済は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱などの世界経済減速の影響はあるものの、IT関連等の設備投資の増加や、首都圏を中心とした再開発工事による建設需要等により、比較的堅調に推移してまいりました。

このような情勢のなか、当社グループは、建設現場の仮設事務所やイベント施設等を提供するレンタル事業や、主として一般事業法人向けに店舗や事務所の販売を行う本設販売事業など、主力事業が全て前期売上高を上回るなど好調に推移し、売上高につきましては7期連続の増収、利益につきましては6期連続の増益となりました。

しかしながら、年度終盤に発生した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大と、それに伴って実施されている外出制限や国境封鎖により、人的な交流は断絶され、グローバルサプライチェーンも寸断されるなど、経済は大きく後退いたしました。日本国内におきましても、緊急事態宣言の発出により経済活動は大幅に縮小され、東京オリンピックも開催延期になるなど、甚大な影響が出ております。

各種対策の実施により感染拡大は抑制されてまいりましたが、テレワークの推進やソーシャルディスタンスの確保など、新たな生活様式に適應することが求められております。このような社会変化に伴い、事務所や店舗を拡張する、あるいは業容変更等により新たなスペースが必要になるなど、空間ニーズも変化しております。必要なとき、必要なだけ、必要な空間を提供することができる当社のモバイルスペースは、お客様の様々な空間ニーズに適應していくことで、新しい生活様式に対応したお客様の事業活動に貢献してまいります。

これからも、2018年4月より掲げている新しい10年ビジョン「地球上でもっとも進化したモバイルスペースメーカーになり、お客様の夢をモバイルすることにより社会のハピネスに貢献する」に沿い、お客様の夢や想いを実現することで、社会から必要とされ、そして社会に貢献する会社を目指してまいります。

株主の皆様さまにおかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

2020年6月

代表取締役社長

長喜貴嗣

基本理念

目的(存在理由)

社会への貢献

わたしたちは

社会に役立ち、人々の心や暮らしを豊かにし、
よって社会に貢献することを目的とします。

基本的価値観(不変の主義)

開拓の精神

わたしたちは、失敗を恐れず、情熱を持って、
未開の地(新しい分野)に挑戦することを誇りとします。

不断の努力

わたしたちは、弛みない努力によって、
困難に打ち勝ち、目的の実現に至ることを喜びとします。

誠実な意志

わたしたちは、わたしたちを支える人々*に対し、
揺らぐことのない誠実な意志によって行動します。

*「わたしたちを支える人々」とはステークホルダー(お客様、サプライヤー、株主・投資家、従業員とその家族など)を指します。

新10年ビジョン進捗

「地球上でもっとも進化したモバイルスペースメーカーになり、お客様の夢をモバイルすることにより社会のハピネスに貢献する。」

現在、全国に200カ所を超える展示場を設置しております。ホームページなどで製品をご覧になったお客様が実物を体感できるよう、内装や家具備品も備えたモデルを設置した本建築中心の展示場を茨城県つくば市に新設いたしました。今後、このような展示場を全国に展開するとともに、インターネットやIT技術を活用したデジタルマーケティングと組み合わせ、提案力のある営業体制構築を進めてまいります。

また製品につきましても、千葉県柏市にある弊社施設「MSキャンパス」内に、「MSホール」で挑戦した「モバイルスペースでの大空間の実現」の発展形として、大空間内に客席を設けた講堂を配した「MSカフェ」を新設するなど、研究開発を進めております。様々な用途提案につながる製品開発、快適性や機能性を向上させる製品改良を行ってまいります。

海外展開については、ミャンマーに新たに設立した子会社で生産工場が完成いたしました。今後の東南アジア市場での需要拡大に対応するグローバルな生産拠点とすべく、本格稼働に向けてグループ一体となって取り組んでおります。



つくば総合展示場



レンタルスペース つくば店